

安中の富原さん

秘蔵の城史料公開

研究者対象
15日まで
16世紀絵図など1200点

安中市秋間みのりが丘の会社役員、富原道晴さん(62)が15日まで、自宅に開設している「しろはく古地図と城の博物館富原文庫」で、特別展「上野動乱絵図に見る戦国城館」を開いている。上杉氏、武田氏、北条氏が激しく争った16世紀後半の絵図を中心に約1200点を展示している。

富原さんは中学1年
の時、織田信長が築い
た安土城跡(滋賀)を
訪れて城の魅力を知
り、以来50年近く史料
を収集してきた。古地
図や書籍、錦絵など10
数万点に及ぶという。

2年前、安中市に建
てた家に史料運び、
一般公開を目指して整
理を始めた。しかし、
膨大な史料の整理には
時間がかかりそうなた
め、今回は文化財や城
郭の研究者に限定し、
公開することにした。

主な展示品は箕輪城
絵図・地図13点(江戸
期調査精図、重孝図、
縄張図など)、上州平
井城絵図3点、安中城
絵図、安中町絵図、後
期前橋城絵図など。

富原さんは「城はそ
の時代の最先端の技術
と武将の英知の結集。
現地を歩き調査してみ
ると、敵の侵入を防ぐ
ため、合理的にしかも
美しく造られているこ
とがよく分かる」と話



特別展「上野動乱絵図に見る戦国城館」を開いている富原さん

している。
見学は午前9時から
午後4時まで。問い合
わせは富原さん(80
90・3100・10
56)へ。